

論理的思考力を高める教材

論理で動かすロボット車(Arbo)

愛称：アルボ(アルゴロボット)

- ◆ あらかじめ自分で考えた論理（手順）でロボット車（アルボ）を思い通りに走らせる(制御する)ことができます。
- ◆ 論理はアルボの細かい動きを制御する一連の命令（プログラム）で表現します。
- ◆ 命令はアルボに取り付けられた複数のスイッチの状態で表現します。パソコンは必要ありません。

アルボ外観



平成23年2月発売予定

制御の種類

前進、後進、カーブ、方向転換、
スピード、走行時間、一時停止、
繰り返し、障害物・ライン検出

論理（プログラム）の例

普通速で前へ直進4秒 → 繰り返し
→ 障害物検出 → 一時停止1秒 →
最低速で後進1秒 → 右に方向転換

【アルボの走行】

普通速で前進し続けます。途中障害物を検出したら、一旦停止したあと、ゆっくり後退し、右に方向転換します。その後はまた前進動作に戻ります。ロボット車は障害物を回避しながら走り続けます。

アルボと論理的思考力

アルボを動かすには、その動きをあらかじめ設計します。この設計は論理を組み立てる作業であり、**論理的思考力**を高めることにつながります。

アルボはC言語のプログラムで制御することもできます。この場合は、障害物の検出などを含めてより細かい制御が可能となります（パソコンは必要です）。C言語のプログラムは自作してもかまいませんが、当社の自動生成ツールArgo Embetics（別売）を使うとC言語のプログラムを自動生成することができます。さらに高度な制御の学習用として、高性能マイクロプロセッサ、加速度センサー、無線通信機能などを備えた高機能ロボット車eRunner-2があります。

ARGO

Argo Solutions Co.,Ltd.

アルゴソリューションズ株式会社

980-0811 仙台市青葉区一番町二丁目7-12 グリーンウッド仙台一番町ビル 6F

TEL 022-227-2344

Eメール info@argo-s.com

URL <http://www.argo-s.com/>